

原爆症認定集団訴訟全面解決をめざして

「にんげんをかえせ」



【速報】

No. 13
6月5日

発行元	日本原水爆被害者団体協議会・原爆症認定集団訴訟全国原告団 原爆症認定集団訴訟全国弁護団	
連絡先	日本被団協 〒105-0012 東京都港区芝大 門1-3-5ゲイブルビル9階	: 03-3431-8098 FAX: 03-3431-2113 e-mail: kj3t-tnk@asahi-net.or.jp

本日、原告が舛添厚生労働大臣と面会します

昨日（4日）全国から被爆者・原告が結集して
「にんげんをかえせ・おりづるパレード」

「原告全員救済を求める総決起集会」が行われました。

14時30分、「にんげんをかえせパレード」が行なわれ、被爆者らの長い列が日比谷公園から国会議事堂へ向けて出発しました。

14時55分過ぎ 衆参両議院議員面会所前において、党派を超えて、多くの先生方に被爆者らの請願を受けていただきました。

16時「原告全員救済を求める総決起集会」に、自由民主党寺田稔衆院議員、民主党高木義明衆院議員、公明党谷合正明参院議員、共産党穀田恵二衆院議員、社民党保坂展人衆院議員が、党を代表として御出席いただき、舛添厚労大臣、福田総理と被爆者との面会実現を含め、集団訴訟の全面解決へお力を貸していただけると表明していただきました。川条志嘉先生(衆・自民)、松野信夫先生(参・民主)、姫井由美子先生(参・民主)も御出席いただきました。

被爆者、原告の座り込みが3日目を迎えました。

1昨日（3日）冷たい雨が激しく降る中、被爆者・原告による座り込みが決行され、今朝、座り込み3日目を迎えました。今、このときにも被爆者らが日比谷公園で座り込みを続けています。国会議員の先生方の激励をお待ちしております。

一昨日（3日）原告団、弁護団と厚労省との第6回協議がおこなわれ、厚労省に対し、仙台、大阪両高裁判決を尊重し、上告を断念すること、舛添厚労大臣が被爆者と面会し、被爆者の声を直接聞いていただくよう要請しました。

上告により、被爆者をさらに苦しめるのは許されません！！

～ 全面解決へ向けて引き続きご協力をお願いします！～